

# モルタル面及びプラスター面

## 7章10節:合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP) 水性ビルデック艶消(ヤニ止め仕様)

公共仕様No.  
DNT-改修・10-1-15

### 使用材料一覧表

規格 一般名称		商品名	ホルムアルデヒド 放散等級	希釈剤
1	JIS K 5663 合成樹脂エマルジョンシーラー	水性マイティシーラーマルチ	F☆☆☆☆	—
2	JIS K 5663 合成樹脂エマルジョンペイント	水性ビルデック艶消	F☆☆☆☆	水道水

### 塗装仕様

表7.2.4 モルタル面及びプラスター面の下地調整【RC種】

工程	塗料その他			面の処理
	規格番号	規格名称	種類	
1	汚れ、付着物除去	—		素地を傷付けないようにワイヤブラシ等により、除去する。
2	研磨紙ざり	研磨紙P240～320		パテ乾燥後、表面を平らに研磨する。

表7.10.1 合成樹脂エマルジョンペイント塗り【C種】

工程	商品名	色相	混合比率 (重量比)	希釈率(%) (重量比)	塗装方法	塗付け量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗装間隔 (20℃)
1	水性マイティシーラーマルチ	透明なブルー クリアー	—	無希釈	刷毛 ローラー	0.07	2時間以上 1ヶ月以内
					スプレー		
2	水性ビルデック 艶消	各色	—	5～15	刷毛 ローラー	0.10	3時間以上
					スプレー		
3	水性ビルデック 艶消	各色	—	5～15	刷毛 ローラー	0.10	—
					スプレー		

(注) 1.新規に塗る場合は、A種又はB種とする。  
2.押出成形セメント板面の下地調整は、表7.2.6によるRB種又はRC種とする。

#### 7.2.5 モルタル面及びプラスター面の下地調整

モルタル面及びプラスター面の下地調整は表7.2.4により、種別は特記による。  
特記がなければ、RB種とする。

#### 7.10.2 モルタル面及びプラスター面合成樹脂エマルジョンペイント塗り

(a)合成樹脂エマルジョンペイント塗りは表7.10.1により、種別は特記による。特記がなければB種とする。

なお、天井面等の見上げ部分は、工程3を省略する。

(b)塗替えの場合のしみ止めは、特記による。特記がなければ、種別がB種及びC種の場合は、工程1の下塗りをしみ止めシーラーとする。  
なお、しみ止めシーラーは、塗料製造所の指定する製品とする。

#### 注意事項

\* 上記塗付け量は国土交通省 公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)平成25年版に掲載されている数値です。  
そのため実際の塗付け量は被塗物の形状や、塗装方法、環境によって増減することがあります。

\* 商品の詳細、塗装上の注意事項につきましては、カタログ、単品説明書などを参照ください。